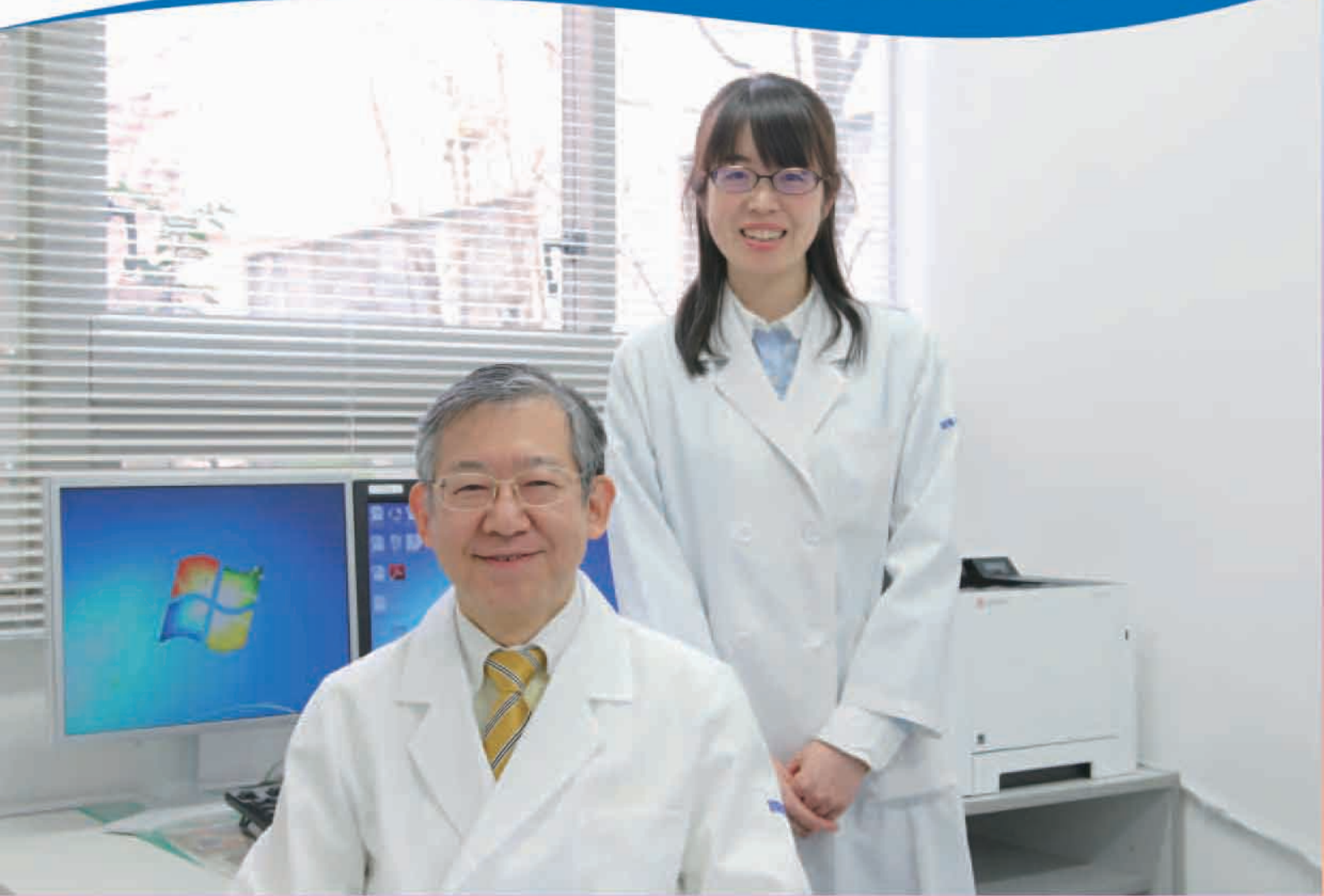


国際親善総合病院
病院だより

NO. 254
Spring
 2018.4



自動精算機を導入しました …………… 2	病院のできごと …………… 6
新任医師のご紹介 …………… 3	放射線科～最新MRIのご紹介～ …… 6
特集 皮膚科のご紹介 …………… 4	あなたの街のお医者さん …………… 7
しんぜんクリニック通所リハビリテーション …… 4	インフォメーション …………… 7
看護部NEWS 第3回 …………… 5	れんけいニュース …………… 8

病院の理念
 良質な医療の実施
 親切な医療の実施
 信頼される医療の実施

診療報酬の一部が改定されました

診療報酬とは、医療機関が行った治療、検査、薬の処方、医師・看護師が行った手技や指導などの保険医療サービスに対する公定価格にあたる医療費のことです。診療報酬は2年に1度厚生労働省の告示により改められ、今回（平成30年4月1日）は改定の年となり、入院基本料や指導料等が改定されました。

これにより、窓口にてお支払いいただく金額が一部変更になりますのでご了承ください。

※ 詳細につきましては医事課会計窓口までお問い合わせください。



自動精算機

カードもご利用いただけます
を導入しました

2018年2月1日(木)より、外来診療費の精算に自動精算機を導入しました。
導入することで、お待たせる時間が少しでも短くなるように努めて参ります。
操作については、診察券もしくは次回予約表の右上のバーコードを使用し、タッチパネルの画面と音声の案内に従って操作していただきます。「精算後」「診療費請求書兼領収書」、「医療費明細書」が発行されます。
なお、入院費・時間外診療費預り金等につきましては、今まで通り会計窓口でのお支払になります。
不明の点がございましたら、お近くのスタッフまでお尋ねください。
クレジットカードもご利用いただけますが、ご利用の際は、暗証番号が必要となりますのでご注意ください。

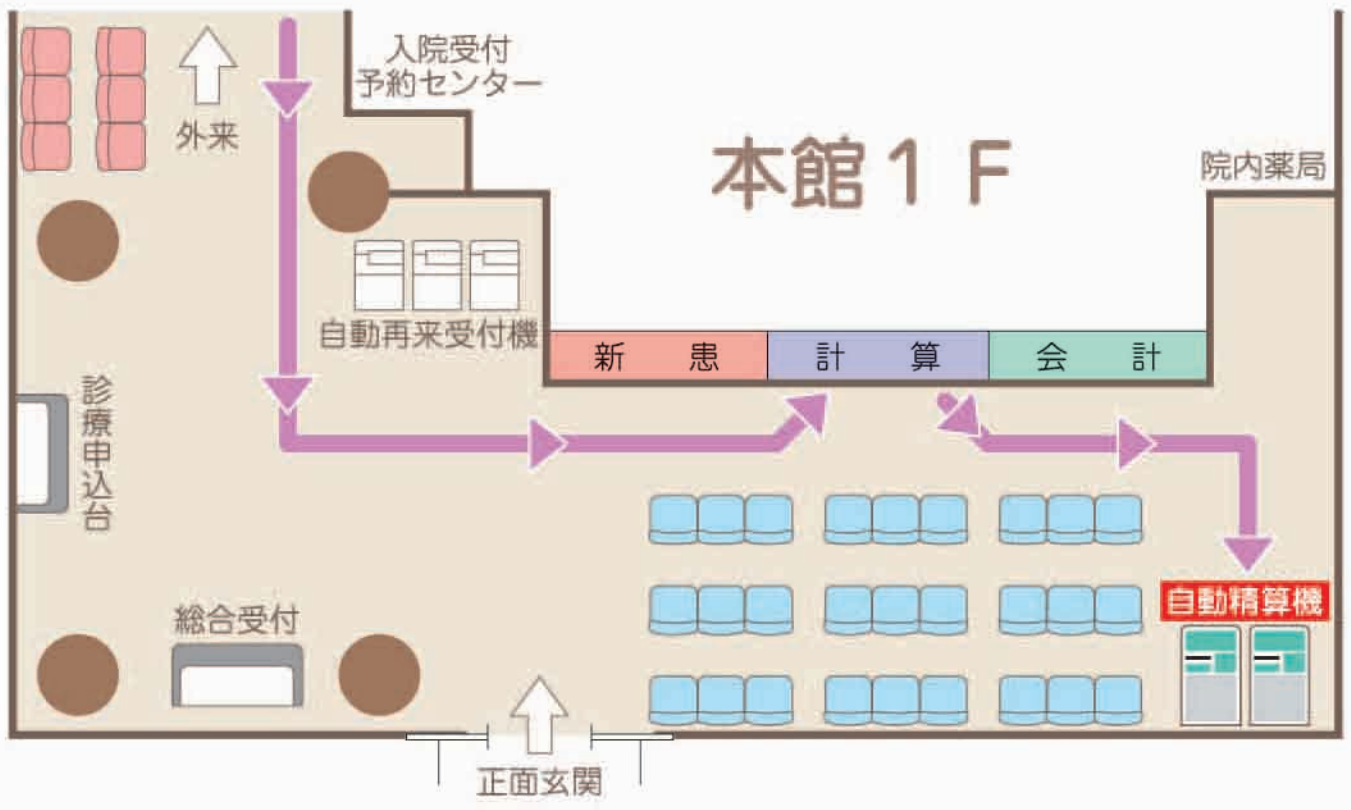


【場所】
本館1階 支払窓口 2台

【利用時間】
平日
午前8時30分～午後3時30分
土・日
午前8時30分～午前11時

【利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, Diners Club, DISCOVER, AMERICAN EXPRESS



新任医師のご紹介

The introduction of new doctors

新しい先生をご紹介します。

平成29年10月～



たぶち あきひろ
田淵 晃大

消化器内科
昭和大学
平成23年卒

患者さんに合った診察を相談しながら行っていきます。

平成29年10月～



ますもと なな
増本 奈々

整形外科
北里大学
平成26年卒

親善病院にきて半年が経ちましたが、これからも患者さん1人ひとりのために頑張ります。

平成30年2月～



いしがほあゆみ
石ヶ坪 愛由美

消化器内科
愛媛大学
平成22年卒

2月から消化器内科に入職いたしました。精一杯頑張らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

平成30年4月～



あんどう だいさく
安藤 大作

腎臓・高血圧内科
横浜市立大学
平成12年卒

地元はもちろん、地域外からも頼りにされるような腎臓・高血圧・透析診療をしていきます。



しもきはら くみ
下木原 久美

腎臓・高血圧内科
横浜市立大学
平成26年卒

慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。



おぎそ まさし
小木曾 匡

外科
杏林大学
平成26年卒

1日でも早く外科チームの一員として認められるように頑張りたいと思います。気軽に声をかけて下さい。



まえだ こうすけ
前田 康介

整形外科
愛媛大学
平成27年卒

整形外科の前田康介と申します。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします！



よなみね まさゆき
與那嶺 正行

産婦人科
琉球大学
平成22年卒

産婦人科から病院全体を盛り上げていけるように頑張ります。



かわばた
川畑 さゆき

泌尿器科
昭和大学
平成24年卒

少しでもお役に立てるよう、努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



のむら しゅんすけ
野村 俊介

泌尿器科
浜松医科大学
平成28年卒

1日でも早く皆さんに信頼される医師になれるように毎日を大切に過ごしていきたい思っております。



みずの まりこ
水野 真利子

画像診断・IVR科
群馬大学
平成26年卒

画像診断を通して医療に貢献できますよう、精一杯努めて参ります。よろしくお願いいたします。



し めい
氏 名

担当診療科
卒業大学
卒業年度

4月からの意気込み ……

Dermatology

皮膚科



皮膚科部長
山田 裕道
やま だ ひろ 道

【専門領域】 皮膚科領域レーザー治療、皮膚科領域のアフェレシス治療（血漿交換療法）

【所属学会】 日本皮膚科学会（認定専門医、認定美容皮膚科・レーザー指導専門医）、日本レーザー医学会（理事、学会誌編集委員、認定指導医、認定専門医）日本レーザー治療学会（理事、第28回日本レーザー治療学会大会長）日本アフェレシス学会（理事、認定専門医）日本医真菌学会（評議員、学会認定専門医）

年	所属	職名
1980年	順天堂大学医学部	皮膚科学講座助手
1989年	順天堂大学医学部	皮膚科学臨床講師 医学博士授与
1990年	国際親善総合病院	皮膚科医長
1994年	国際親善総合病院	皮膚科部長

はじめに

国際親善総合病院の歴史は今から155年前の文久3（1853）年、横浜居留地88番地（現在の横浜市中区山下町88）に開設されたThe Yokohama Public Hospital（よかのほり）です。その後中区山手82番地、中区相生町3丁目に移転し、名称もThe Yokohama General Hospital、横浜一般病院、国際親善病院を経て、現在の国際親善総合病院となり、平成2（1990）年に現在の泉区西が岡の地に移って参りました。

皮膚科診療

皮膚科医師は、私と渡辺裕美子医師の2名の常勤医師と非常勤の毛利忍医師（前横浜市民病院皮膚科部長）、林理華医師（横浜馬車道皮膚科・ペインクリニック院長）の計4名で診療を行っております。午前は毎日外来診療、午後は病棟患者診療・レーザー治療・手術・検査を行っております。また渡辺裕

皮膚科は西が岡に移転した際に開設され、私が医長として赴任し、現在は部長として28年にわたって診療を続けております。

美子医師らの褥瘡対策チームは毎週水曜日午後、院内褥瘡患者の総回診を行っております。皮膚に関することは何事もお気軽にご相談下さい。特に治りづらい皮膚病に関しては日常生活に支障が出ないことを目標として、そのお手伝いをします。但し当科でも対応できない件であれば、最も適切な、他診療科、他医療機関、高次機能病院などをご紹介いたします。また近隣の皮膚科診療所からの要請にお応えし、紹介・逆紹介を通じて、地域住民の皆様にとってよりよい地域医療の構築を目指しております。

主な疾患について

アトピー性皮膚炎ほか湿疹・皮膚炎群、蕁麻疹、紅斑症、紫斑病、中毒疹・薬疹、水疱症、角化症、色素異常症、良性腫瘍・悪性腫瘍、細菌・ウイルス・真菌の各感染症など多岐に亘って皮膚の異常を診察・治療しております。また当科では炭酸ガスレーザーを用いた皮膚腫瘍治療、ロングパルスアレキサンダーレーザーを用いた脱毛治療、しみ治療、さらには後述する「しんぜんクリニック」においてはQスイッチアレキサンダーレーザーによる太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性刺青、後天性真皮メラノサイトーシス（ロングパルスアレキサンダーレーザーで治せないしみ）などの深在性色素斑の治療



皮膚科スタッフ

しんぜんクリニックのご案内

もできるようになりました。続いて現在行っている（また今後予定している）新しい治療の一部を紹介いたします。

- ① 難治性尋常性乾癬の内服治療
- ② 難治性蕁麻疹の皮下注射治療
- ③ 帯状疱疹の1日1回内服治療
- ④ 爪水虫の外用治療
- ⑤ 巻爪のクリップ治療
- ⑥ 酒さの外用治療
- ⑦ 透析患者さん・肝機能障害患者さん専用のかゆみ止め内服治療
- ⑧ しみ・しわのご相談
- ⑨ アトピー性皮膚炎の新しい皮下注射治療（予定）

本誌252号（前々号）でもご案内したごとく、当院のサテライトクリニックとして「しんぜんクリニック」が、弥生台駅前オープンしました。皮膚科は火曜午前と木曜午後を山田が、火曜午後と木曜午後は渡辺が診療を行っております。国際親善総合病院皮膚科では午後の一般外来は行っていないため、午後しか来院できない患者さんにはご不便をおかけしております。また、「しんぜんクリニック」では午後の一般外来を行っておりますので、どうぞご利用ください。



看護部 NEWS

新棟のご紹介「2A病棟」

2017年8月に全病棟の再整備が終了しました。新しくなった病棟を毎号リレー形式で紹介していきます。

2A病棟は、循環器内科、腎臓高血圧内科、呼吸器内科を主とする内科病棟で、血液浄化・透析センター前の南側20床と北側37床の57床の病棟です。

南側は、主に腎臓高血圧内科の患者さんが多く、血液透析、腹膜透析を受けている患者さんにおいては、血液浄化・透析センターとの連携を図りながらより良い看護を提供できるように協力体制を強化しております。

北側は、主に循環器内科、呼吸器内科の患者さんが多く、集中治療室で急性期治療を行った後、心臓リハビリテーションや心電図モニター・呼吸器管理など医療機器を取り扱うことが多く、異常時にすぐに対応できるように日々、学習を行っております。

内科病棟は、高齢者の入院も多



しんぜんクリニック 通所リハビリテーション 開始!

受付時間 午前 9:00~12:00
(平日のみ) 午後 13:00~17:00

2017年11月、相鉄線弥生台駅前にしんぜんクリニックをオープンし、18年2月に通所リハビリテーションを開始いたしました。

1~2時間の短時間で集中的なりハビリテーションであり、自主トレーニング、マシント

レーニングの他、介護度に関係なく担当スタッフによる個別リハビリテーションを実施しております。送迎はありませんのでご自身で来られる方が対象となります。ご利用に関しましてはお気軽にご相談ください。

☎045(443)5398

渡辺こどもクリニック

相鉄いずみ野線
弥生台駅
徒歩 15分



わたなべ 豊彦 院長

平成9年3月8日にクリニックを開院した当時、泉区では小児科医が少なかったことと住宅やマンションが次々に立ち、近隣の小学校の教室が足りなくなるほど子供たちが多き時期で、月曜日から土曜日まで午前・午後の診療をしていました。しかし、9年程前より体力の限界と小児科クリニックが増えたことから、現在はゆっくり診療しています。小児外科的疾患は、神奈川県立こども医療センターを紹介していますが、その他脱水症など入院せず外来で治療可能である疾患は、点滴や採血を私がすべて行い、できるだけクリニックで治療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	—	○	○	—
14:30~18:00	○	○	※1	—	※2	○	—

※1 乳児健診【14:30~15:30】

※2 乳児健診【14:30~15:30】/予防接種【15:30~18:00】

渡辺こどもクリニック

〒245-0006 神奈川県横浜市泉区西が岡1-13-6

TEL: 045-801-6441

045-813-1618

ホームページ: <http://www.watanabe-kids-clinic.or.jp>



INFORMATION

国際総合病院よりお知らせ

健康懇話会 | 会場/国際総合病院 新棟2階講堂 時間/15:00~

4/13 (金) **もの忘れ予防と認知症 (仮)**
副院長・脳神経外科部長 飯田 秀夫
認知症看護認定看護師 宮代みどり

6/8 (金) **心不全のお話 (仮)**
循環器内科医長 永嶋 善幸

7/13 (金) **早期検診のススメ (仮)**
消化器内科医長 城野 文武

しんぜん院外健康教室 | 会場/横浜市川中地区センター 時間/10:00~

5/18 (金) **昨今の腰痛予防について**
整形外科部長 山下 裕

毎週木曜日はパンの日

第1 木曜日 社会福祉法人 開く会 共働舎

4/5 (木) 5/31 (木)
6/7 (木) 注第5木

第3 木曜日 特定非営利活動法人 わいわいクラブ

4/19 (木) 5/17 (木)
6/21 (木)

社会福祉法人 開く会 共働舎
横浜市泉区中田西1-11-2 TEL:045-802-9955

特定非営利活動法人 ジョイカンパニー
横浜市泉区中田南3-24-9 TEL:045-805-6624

特定非営利活動法人 ぶどうの樹
横浜市泉区和泉町4604-5 TEL:045-801-1090

特定非営利活動法人 わいわいクラブ
横浜市泉区淵津町2147-4 TEL:045-811-8989

社会福祉法人 びぐれっと
横浜市泉区新橋町960-4 TEL:045-442-8818

第2 木曜日 特定非営利活動法人 ジョイカンパニー 特定非営利活動法人 ぶどうの樹

4/12 (木) 5/10 (木)
6/14 (木)

第4 木曜日 社会福祉法人 びぐれっと

4/26 (木) 5/24 (木)
6/28 (木)

場所/本館1階 外来
時間/11:00~
売切れ次第終了



病院のできごと

春

夏

秋

冬

1月~3月



1月18日(木)・25日(木) 未来へはばたけ!

中学生職場体験

近隣中学校2施設（岡津中学校、中和田中学校）が職場体験に訪れました。医師、看護師を交えた座学では仕事での体験をもとにたくさん質問を生徒さんたちから頂き、すでに将来の職業として見据えている方もいらっしやいました。今後医療に興味を持っていただける生徒さんが増えていくことを願っております。



2月24日(土) 救急医療の研修会

第2回 JMECC 開催

JMECC (Japanese Medical Emergent Care Course)とは、日本内科学会主催の心肺蘇生の講習会です。この講習会の目的は、急変した患者さんの鑑別診断・治療をしつつ、その後心肺停止へ移行した際にも対応できるよう主に初期対応の10分間を学ぶ研修です。今回は、内科医師及び研修医の6名が参加しました。今後も継続して開催していきます。



2月17日(土) 地域一丸となって

合同医療救護訓練

震度5強地震発生時の想定で泉区医師会、泉区消防署、泉区役所との合同医療救護訓練を行いました。災害本部を立ち上げて負傷者を受け入れるためトリアージポストを設置して対応するとともに院内の被害状況確認およびウォークイン患者などの救護を実施いたしました。



3月12日(月) 日頃の感謝を込めて

ボランティア感謝会

緩和ケア病棟で活躍しているボランティアの皆さんへの感謝会を行いました。日々、患者さんとそのご家族が穏やかに過ごせるような環境づくりや季節を感じていただけるイベント等にご尽力いただき、緩和ケア病棟の大きな力となっているボランティアの皆さまへの年に1度の感謝の日です。



放射線科



のご紹介

ると思えます。

3T MRI装置の増設により今後は診断の質のさらなる向上とともに予約の混雑が低減され、予約待ちの短縮につながると考えています。

検査目的・部位や状況に合わせて、最適な装置を選択しますので、安心して検査を受けていただけます。

ご不明な点等ございましたら、放射線画像科までお問い合わせください。

この度、従来の1.5T MRI装置に加え、3.0Tの最新鋭MRI装置 (PHILIPS社製 Ingenia 3.0T) を新規導入いたしました。T (テスラ) とは磁場の強さを表し、一般的に磁場が強いほど高性能となります。3Tの導入によって、高画質な画像の提供が可能となり、全身の血管や脳神経の走行、各臓器の科学組成、乳房の撮影や心臓まで画像化できるようになります。特に脳ドック検査では、早期発見・早期治療に大きく貢献することができます。

また、装置の開口部が従来よりも10cm広くなったことで圧迫感が軽減し、閉所が苦手な患者さまもリラックスして検査を受けて頂けます。





れんけい ニュース

No.4

RENKEINEWS

看護外来の紹介

WOC外来について

WOCとは、この外来を担当している皮膚・排泄ケア認定看護師の通称であり、専門とする領域「Wound（創傷ケア）Ostomy（ストーマケア）Contenance（失禁ケア）」の頭文字です。

当院ではWOC外来を2008年度に看護外来、第1号として開設しました。現在2名の皮膚・排泄ケア認定看護師が活動しており、褥瘡、糖



皮膚・排泄ケア認定看護師
(左:宮崎看護師 右:坂本看護師)



WOC外来の様子

尿病性足潰瘍などの慢性創傷のケアや予防的ケア、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）ケア全般、尿失禁や便失禁に対する訓練のサポート、失禁による皮膚障害のケア等を提供しています。
ストーマ造設手術を受けられた患者さんは、ストーマセルフケアの習得が必要となり

ます。そのためWOC外来では主にストーマの患者さんを対象に、手術前オリエンテーション、入院中の指導、退院後のフォロー等の支援をしています。

外来看護師や病棟看護師と連携し、手術前より入院中、退院後のケアを継続しています。退院後日常生活に戻ってからの問題となることが多々あるため、ストーマケアは外来でのサポートが重要となります。ストーマ造設後も日常生活に支障なく過ごせるようサポートさせていただきます。

WOC外来は完全予約制で、1回30分となります。消化管ストーマの方は外科外

来、尿路系ストーマの方は泌尿器科外来へご相談ください。

WOC外来のサポート内容

- ・手術前のケア（ストーマの説明）
- ・退院後の定期検診
- ・正しい装具の交換方法
- ・体型の変化、生活の変化に応じたケア
- ・ストーマのトラブルやストーマ周囲のスキントラブルの解決
- ・新しい装具の情報提供
- ・排尿障害や性機能障害の相談
- ・生活指導
- ・患者会の紹介 等

地域医療連携部

自己紹介リレー



医療ソーシャルワーカー
戸上 芙希子

神奈川県生まれの茨城県育ち。趣味でフルートを吹いています。ソーシャルワーカー支援を求めたくて発揮できるよう努力していきたくて思っています。どうぞよろしくお願ひします。

次回は
地域医療連携室の
木村千晴さんです。



日本医療機能評価機構



ECO 活動推進



敷地内全面禁煙